

さいたま市立大谷場中学校 各教科の内容と評価観点 [国 語]

教科の目標	○基礎的な学習を活かして、表現力を身に付ける ・語彙力を高め、話し方の基本を身に付けることができる（１年） ・組み立てを意識した文章を書いたり、わかりやすく発表したりすることができる（２年） ・自分の考えを人にわかりやすく伝えたり、述べたり、書いたりすることができる（３年）
-------	--

	項目 観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
２ 年	評価の重点	社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができるようにする。	論理的に考える力や深く共感したり想像したりする力を養い、社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を生活に役立て、我が国の言語文化を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。

	単元・教材・題材 等	学習目標・学習内容・学習活動 等	評価の方法
			<年間を通して> ・発表・プレゼンテーション等の内容 ・ワークシートの内容・レポートの内容・提出物の状況 ・音読テストの状況・定期テストの結果 ・グループ学習の状況 ・書写作品・作文の内容 ・課題・宿題への取り組み など
１ 学	虹の足	・朗読し合い、朗読の工夫点を評価し合う。 ・「虹の足」と「他人には見えて自分には見えない幸福」の関連について、気づいたことを話し合う。	・朗読する詩の内容や表現に関心をもち、工夫して読もうとしている。 ・表現技法の効果を理解し、朗読に役立てている。

期	タオル	・描写の効果や登場人物の言動の意味に注意して、作品を読み深める。 ・場面の变化にともなう少年の気持ちの変化をまとめる。	・描写の効果，登場人物の言動の意味などを考え，内容の理解に役立てている。 ・登場人物の心情の変化を捉え，まとめている。
	文法の小窓 活用のない自立語	・活用のない自立語を理解する。	・活用のない自立語の性質やはたらきについて理解している。
	新聞の投書を書く	・社会生活の中から題材を決め、材料を整理し、伝えたいことを明確にして書く。	・投書に書く事柄に必要な情報を集めている。 ・読み手に伝わるように文章を工夫している。
	漢字の広場 まちがえやすい漢字	・似た形の漢字や、まちがしやすい漢字についての理解を深め、漢字の学習を行う。	・漢字に興味をもち、それについての知識を深めている。
	「硬筆展に向けて練習しよう」 ～硬筆～	・横書きの楷書の書き方の学習を行う。	・意欲的に練習に取り組み、納得のいく作品を作り上げている。
	日本の花火の楽しみ	・具体例によって、筆者が主張しようとしていることを考える。 ・文章のキーワードになっている言葉に注意して、内容を捉える。	・文章全体と部分との関係，例示の効果を考え，内容の理解に役立てている。 ・抽象的な概念を表す語句などについて理解し，語感を磨き語彙を豊かにしている。
	水の山 富士山	・筆者の考えを捉え、自分の考えをまとめる。 ・事例の提示の仕方と、問いと答えの関係を確かめながら読む。	・文章の構成や展開，表現の仕方について，根拠を明確にして自分の考えをまとめている。
	敬語	・敬語のはたらきや特徴について知る。	・敬語の種類とはたらきについて理解している。
	手紙・メールを整える	・読み手の立場に立って、表現の効果などを確かめて、文章を整える。	・相手や内容に応じて、形式を整理して手紙やメールを作成している。
	夢を跳ぶ	・筆者の考えを捉え、自分の考えをまとめる。 ・事例の提示の仕方と、問いと答えの関係を確かめながら読む。	・文章の構成や展開，表現の仕方について，根拠を明確にして自分の考えをまとめている。

	相違点を明確にして聞く	- 情報の表し方を捉え、論理の展開に注意しながら聞く。 - 話し手と自分の考えを比較しながら自分の考えをもつ。	話し手の考えと自分の考えを比較し、自分の考えを明確にしている。
	SNSから自由になるために	インターネットでの表現のあり方について考える。	筆者の主張に使われている「情報の扱い」について理解する。
	漢字の広場 漢字の成り立ち	漢字の成り立ちについての理解を深め漢字の学習を行う。	漢字に興味をもち、それについての知識を深めている。
2 学 期	持続可能な未来を創るために	持続可能な社会の実現に向けて話し合う。	文章を読み、自分の考えを広げたり深めたりしている。
	紙の建築	具体と抽象に注意して読み、情報のつながりを理解する。	筆者の考えに注意して、得られた情報を整理しながら読んでいる。
	言葉の小窓 活用のある自立語	用言の活用と種類・用法を理解する	用言の活用を中心に、それぞれの品詞の性質とはたらきについて理解している。
	敦盛の最期 平家物語	- 言葉の響きやリズムなどに注意して朗読する。 - 登場人物の言動に注目して、気持ちを捉える。	- 作品の特徴を生かして朗読するなどして古典の世界を楽しんでいる。 - 登場人物の言動の意味などを考え、内容の理解に役立てている。
	随筆の味わい 枕草子・徒然草	- 言葉の意味を正確に捉えながら読み筆者の思いを想像する。 - 筆者のものの見方や考え方に対して、自分の考えをもつ。	古典に表れたものの見方や考え方に触れ、筆者の思いなどを想像している。
	二千五百年前からのメッセージ —孔子の言葉—	- 漢文の響きやリズムなどに注意し、朗読する。 『論語』に示されたものの見方や考え方などについて感想をもつ。	『論語』を朗読するなどして、古典の世界を楽しんでいる。 『論語』を読み、内容や表現の仕方について感想を交流している
	短歌の味わい	- 心情を表す語句に注意して、作者の思いを捉える。 - 情景や心情について想像したことを文章にまとめる。	- 心情を表す語句などに注意して読んでいる。 - 短歌を読み、内容や表現に着目し、情景や心情について想像したことを文章にまとめている。
	夏の葬列	主人公の思いや考えがどのように変化しているのかを捉え、文章にまとめる。	作品を読み、内容や表現の仕方について、捉えたことを文章にまとめている。

	漢字の広場 漢字の多義性	漢字の多義性についての理解を深め、漢字の学習を行う。	漢字に興味をもち、それについての知識を深めている。
	坊っちゃん	『坊っちゃん』全編を読み、作品のあらすじを捉える。 - 夏目漱石の他の作品を探し、作品の紹介をする。	- 作品・作家についての資料などを参考にしながら、近代の名作を読み、作品のあらすじを捉えている。 - 読書案内や文学史年表、学校図書館等の施設などを活用して得た情報を比較して本を選び、作品の紹介をしている。
	ガイアの知性	『ガイアの知性』が提起している問題について、自分の考えを発表する。	文章を読み、筆者が提起する問題について捉え、それに対する自分の考えを発表している。
	根拠を明確にした意見文	- 自分の立場を明確にし、「頭括型」「尾括型」「双括型」の中から構成を選んで書く。 - 自分の立場を支える根拠を示しながら、説得力のある意見文を書く。	- 社会生活の中から課題を決め、材料を集めながら自分の考えをまとめている。 - 自分の意見が相手に効果的に伝わるように、説明や具体例を加えて書いている。
	記事を書く	「構成の型」を用いて、文章を書く。 - 読み手を意識して自分の考えを意見文にまとめる。	- 自分の立場を明確にして、文章の構成を工夫している。 - 興味をひくような表現や題材を選ぶことができる。
	言葉の小窓 話し言葉と書き言葉	話し言葉、書き言葉、それぞれの特徴を捉える。	話し言葉と書き言葉との違いについて理解している。
	「書き初め展に向けて練習しよう」 ～毛筆～	行書の特徴を踏まえ、行書の文字に書き慣れ、読みやすく速く書く。	行書に調和する仮名の筆遣い、漢字と仮名の大きさや行の中心に気を付けて、読みやすく速く書いている。
3 学 期	学ぶ力	- 事例の役割を学び、主張と筆者の行動を関連付ける。 「学ぶ力」という問題提起について自分の考えをもつ。 「師」という言葉に対する筆者の定義を捉える。 - 自分の知識や体験と関連づけて筆者の問題提起を受けとめ、考えたことを文章にまとめる。	- 文章に表れているものの見方や考え方について、知識や体験と関連付けて自分の考えをもっている。 - 抽象的な概念を表す語句について理解し、語感を磨き語彙を豊かにしている。 - 文章を読み、内容や表現の仕方について自分の考えを述べている。

	さまざまな考えを踏まえ討論をする	相手の立場や考え方などを尊重しながら話し合い、結論をまとめる。	- 異なる視点や多様な考え方など、情報と情報の関係を捉えている。 - 多角的に検討して、結論をまとめている。
	言葉のきまり 付属語のいろいろ	- 付属語にはどのようなものがあるのかを知る。 - 付属語が文法上はたす役割に気づく。	- 付属語の種類とその用法について知っている。 - 付属語のはたす役割について知り、「やってみよう」に取り組んでいる。
	豚	言葉のもつ意味やイメージに注意して読む。	- 言葉の作品の中での役割に注意して読んでいる。 - 詩を読み、内容や表現の仕方について感想を交流している。
	走れメロス	- 登場人物の心情や言動を捉え人間の生き方について考える。 - 人称の使い分けに注意して、その効果について考える。	文章に表れているものの見方や考え方について、知識や体験と関連付けて自分の考えをもっている。
	言葉の小窓 類義語・対義語・多義語・同音語	- 日常の生活言語を、いつもと違った視点から捉え直す。 「課題」「考えよう」「確かめよう」などを生かして学習する。	類義語と対義語、多義語や同音語について理解し、語感を磨き語彙を豊かにしている。
	「連作ショートショート」を書く	物語の構成や展開を意識して書く。	構成や表現を工夫して物語を創作している。
	漢字の広場 同音の漢字	同音の漢字についての理解を深め、漢字の学習を行う。	漢字に興味をもち、それについての知識を深めている。